

**製品名: ZDHHC15 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab20065**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	38kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ZDHHC15
別名	ZDHHC15; Palmitoyltransferase ZDHHC15; Zinc finger DHHC domain-containing protein 15; DHHC-15
遺伝子 ID	158866.0
SwissProt ID	Q96MV8
免疫原	抗血清はヒト ZDHHC15 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 288-337

**背景**

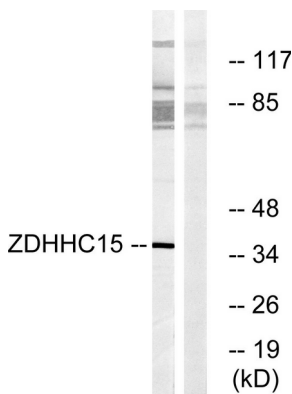
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、DHHC パルミトイルトランスフェラーゼファミリーに属します。この遺伝子の変異

は、精神遅滞 X連鎖性 91 型 (MRX91) と関連しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっています。[RefSeq 提供、2009 年 9 月]、触媒活性: パルミトイル CoA + タンパク質-システイン = S-パルミトイルタンパク質 + CoA。、疾患: ZDHHC15 の欠陥は、精神遅滞 X連鎖性 91 型 (MRX91) [MIM:300577]の原因です。精神遅滞は、適応行動の障害を伴う、発達期に発現する、平均を著しく下回る一般的な知的機能によって特徴付けられます。非症候性精神遅滞患者は、他の臨床徴候を示さない。、ドメイン:DHHC ドメインは、パルミトイルトランスフェラーゼ活性に必要である。、機能:GAP43 および DLG4/PSD95 に特異的なパルミトイルトランスフェラーゼ。、PTM:自己パルミトイル化。、類似性:DHHC パルミトイルトランスフェラーゼファミリーに属します。、類似性:1つの DHHC 型ジンクフィンガーを含みます。、組織特異性:胎盤、肝臓、肺、腎臓、心臓、脳で発現します。、

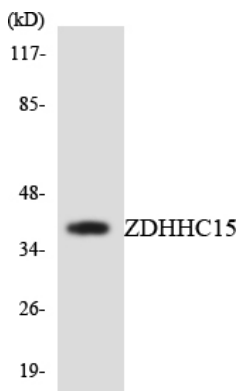
## 研究分野

-

## 画像データ



ZDHHC15 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



ZDHHC15 抗体を使用した 293 細胞からの溶解物のウェスタン ブロット分析。

DHHC-15 ポリクローナル抗体を用いた Jurkat 細胞のウェスタンブロット解析

